

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.16)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒		印
販売店		電話	-

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理のご依頼は



東陶メンテナンス (株) へ

☎ 0120-1010-05

受付(年中無休)
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間: 9:00~18:00

補修用性能部品のご購入は



TOTOパーツセンターへ

☎ 0120-8282-55

受付時間: 平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

その他使い方の
お問い合わせは



TOTOお客様相談室へ

☎ 0120-03-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

工事店さま
へのお願い

貴店名ならびに据え付け引渡し日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

先端開閉式ミキシング混合栓

TKF51P型・TK71HP型



安全上の注意……………1~4
使用上の注意……………5
各部のなまえ……………6

はじめに

つかいかた……………7~8
凍結予防のしかた…9~11

つかいかた

日ごろのお手入れ…12~14
定期的な部品交換のお願い…15

お手入れ

故障かな?!と思ったら…16~17
アフターサービス…18~19

こんなときは

保証書……………22
お問い合わせ先……………裏表紙


■このたびは、TOTO先端開閉式ミキシング混合栓をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。





安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。


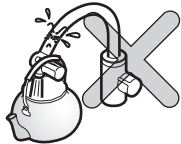

- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	指示した場所に触れないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠ 注意	
 禁止	<p>スパウト先端に重いものをぶら下げたり、力をかけて回したりしないでください。摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなり、水を出す時にスパウト部から微少の水がにじみ出るおそれがあります。</p> 
	<p>給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、水漏れのため家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。</p> 

⚠ 注意

 分解禁止	<p>この説明書に記載された項目以外は分解・改造しないでください。破損して、やけど・けがをしたり、水漏れて家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 接触禁止	<p>水栓の後ろ側には直接、肌を触れないでください。給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p> 
	<p>高温の湯をお使いのときは、スパウトに直接、肌を触れないでください。スパウトは高温になっているのでやけどをするおそれがあります。</p> 
 必ず実行	<p>湯をお使いになるときは、必ず温度調節ハンドルを水側に回し、吐水ハンドルを開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回してお好みの温度に調節してください。温度調節ハンドルを湯側にして開栓すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p> 
	<p>温度調節ハンドルの温度位置を確かめて水を出してください。また、流量を変更した場合には、再度温度を確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p> 
	<p>高温の湯をお使いのあとは、しばらく水を流してください。次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> 

⚠ 注意

吐水ハンドルはゆっくり回してください。

急に閉めると、配管に衝撃が加わり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



安全を確保するための逆止弁およびコマパッキンは定期的な交換をお願いします。

(P.15を参照してください)

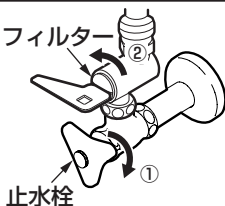
例えば、逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。



フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターをゆるめずに、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。

(P.13を参照ください)

湯水が噴き出して、やけどや家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

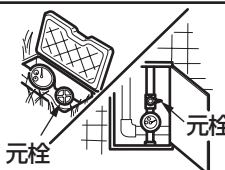
定期的(年2回)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認してください。

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



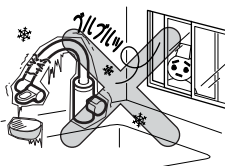
長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉めてください。

水漏れなど予想しない事故の原因になります。



凍結が予想される場所でご使用になる場合は、P.9を参照のうえ、凍結予防を確実に実施ください。

部品が破損し水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



⚠ 注意

寒冷地用

水抜きコックは水抜き以外の目的で開けないでください。

水抜きコックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

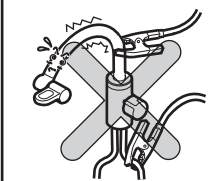


禁止

寒冷地用

解氷機をご使用の場合、水栓には絶対通電しないでください。

水栓が発熱し、破損して家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



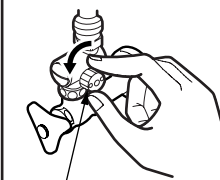
必ず実行

寒冷地用

凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行なってください。

(P.9を参照してください)

部品が破損し、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

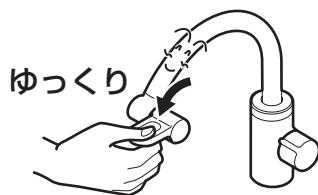


水抜きコック

使用上の注意 (次のことをお守りください)

●吐水ハンドルはゆっくり回してください。

水を止めるときは、吐水ハンドルをゆっくり下に回してください。吐水ハンドルを速く下げるとウォーターハンマー現象が発生し、配管などから水漏れをおこすおそれがあります。



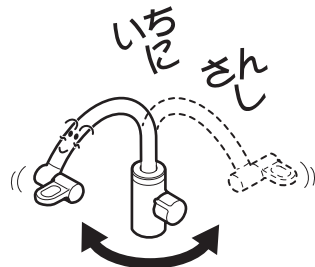
豆知識

ウォーターハンマー現象：
急に水を止めたときに、「ドン」という大きな音がる現象。
配管の損傷や水漏れの原因ともなります。

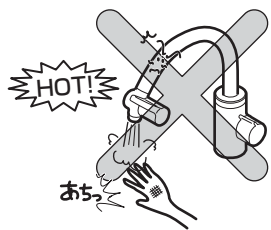


●ときどきスパウトを回してください。 (月1回程度)

スパウトを長期間回さずに使用すると回転部に水あかなどが附着し回りににくくなります。無理に回そうとすると、水漏れの原因となります。

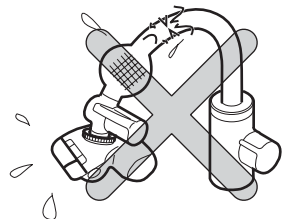


●誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。また、湯側を加压する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。

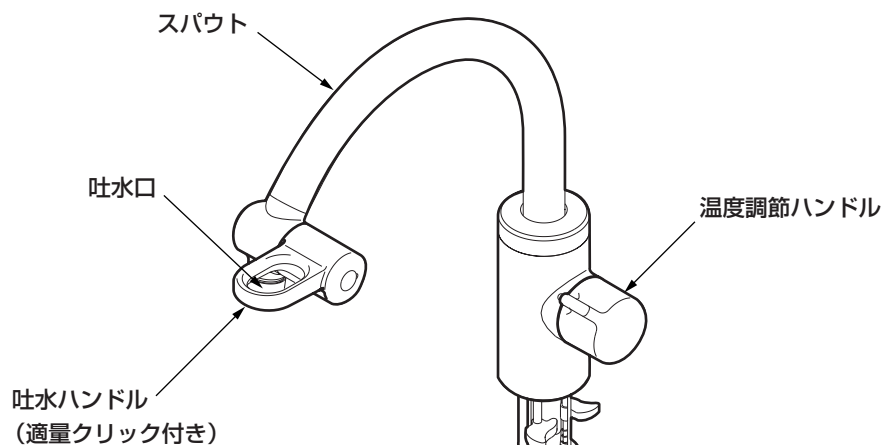


●吐水口先端に止水機構を持った浄(清)水器は、お取り付けできません。

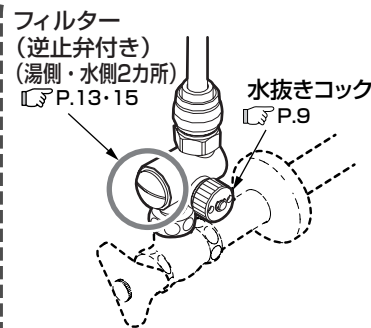
スパウト部から水漏れするおそれがあります。



各部のなまえ



寒冷地用

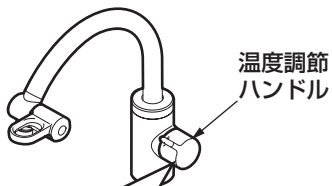


フィルター (逆止弁付き) [P.13・15]

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

つかいかた

温度調節のしかた

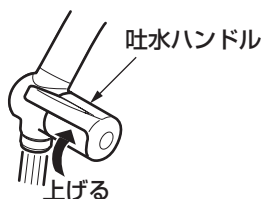


温度調節ハンドルを回す。

下に回すと水、上に回すにつれて徐々に温度が上がります。

※上いっぱいに戻すと、最高温度になります。

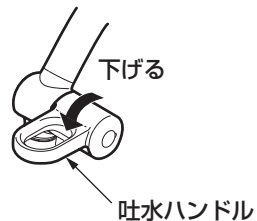
水(湯)を出す



吐水ハンドルを上げる。

水が出ます。また、上いっぱいに戻すと流量が最大になります。

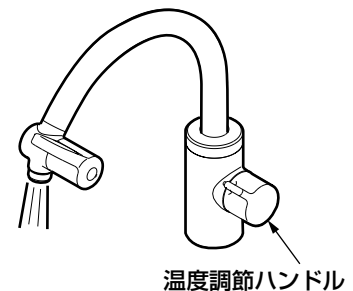
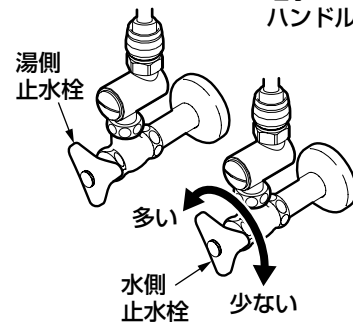
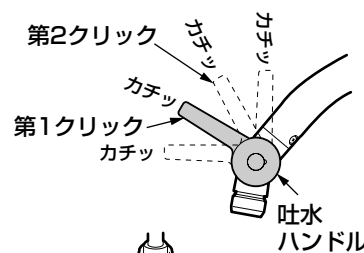
水(湯)を止める



吐水ハンドルを下げる。

水が止まります。

適量クリックの流量調節のしかた



1. 吐水ハンドルを回す。

適量クリックの第1クリックに合わせて水を出します。

2. 湯側の止水栓を調節する。

温度調節ハンドルを上いっぱいに戻して湯を出します。湯側の止水栓で、好みの流量に調節します。

3. 水側の止水栓を調節する。

温度調節ハンドルを下いっぱいに戻します。水側の止水栓で、好みの流量に調節します。このとき、湯の量と同程度になるよう調節してください。

4. 適温にして流量を確認する。

温度調節ハンドルを適温の位置に回し流量を確認します。好みの流量でない場合は上記の操作を繰り返してください。

ご注意

- ※ 止水栓は商品に同梱されておりません。止水栓が設置されていない場合には、適量クリックの流量調節を行うことはできません。
- ※ 吐水口先端に浄水器などを取り付けた場合、または、高水圧の地区にお住まいの場合、十分な適量クリックの調節が行えないことがあります。

凍結予防のしかた (凍結が予想される場所 でご使用になる場合)

- ◎水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- ◎凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- ◎凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。



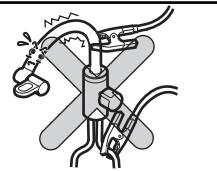


一般地用をご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓より少量の水を出してください。
- 配管部などに保温材を巻いてください。

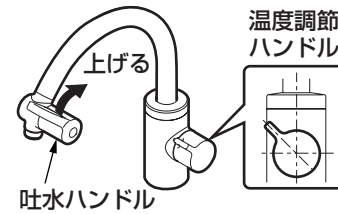
寒冷地用をご使用の場合

⚠ 注意

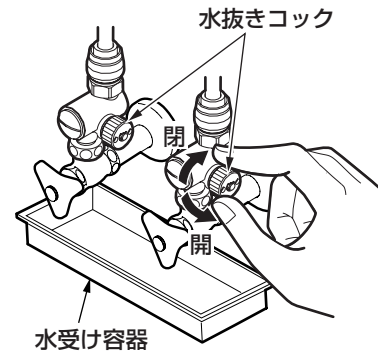
 禁止	水抜きコックは、水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜きコックをいきなり開けると、高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴出して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	 水抜きコック
	解氷機をご使用の場合、水栓には絶対通電しないでください。 水栓が発熱し、破損して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	 水抜きコック
 必ず実行	凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。 部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	 水抜きコック

下記の手順に従って水抜きを行ってください。

1. 配管部の元栓を閉め、水抜き栓（配管部）を開ける。
2. 温度調節ハンドルを図の位置に合わせ、吐水ハンドルを上げる。
このとき、水が出ないことを確認してください。



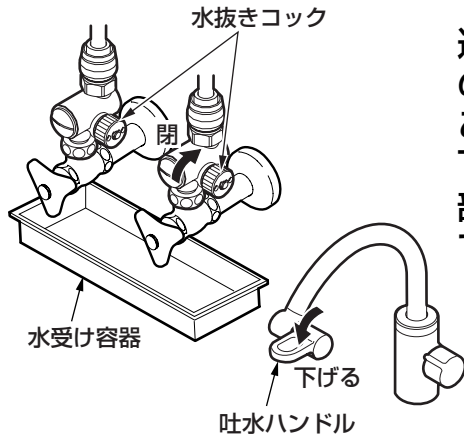
3. 水抜きコックの下に水受け容器を用意し、水抜きコック2カ所を開ける。
容器の容量は300ml以上のものをご用意ください。



※水抜き完了後は必ず水抜きコックを確実に閉めてください。

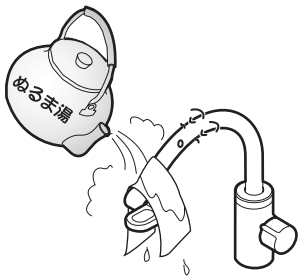
日ごろのお手入れ

通水を再開する場合



通水を再開する場合は、すべての水抜きコックが閉まっていることを確認し、吐水ハンドルを下げて(水が出ない状態)、配管部の水抜き栓を閉め、元栓を開けてください。

水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



水抜きを行っても吐水口の網目やフィルターに付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、水が出ない場合があります。そのときはタオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。

長期間使用しないとき

長期間使用しないときの急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。

⚠ 注意



必ず実行

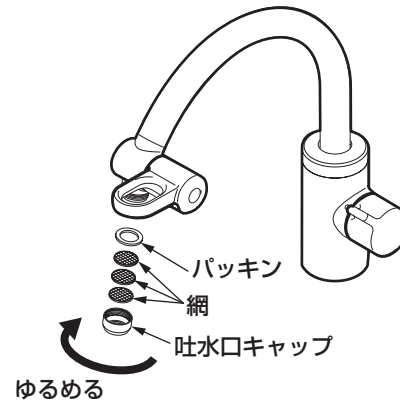
定期的(年2回)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認してください。

劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



十分な機能を発揮させるため、また、美しさを保つために日ごろのお手入れをお願いいたします。

吐水口のお手入れ



1. 吐水口キャップを回して外す。

外れないときはゴム手袋などを使用して外してください。

2. 吐水口キャップや網に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。



3. 吐水口キャップを取り付ける。

※分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

フィルターのお手入れ

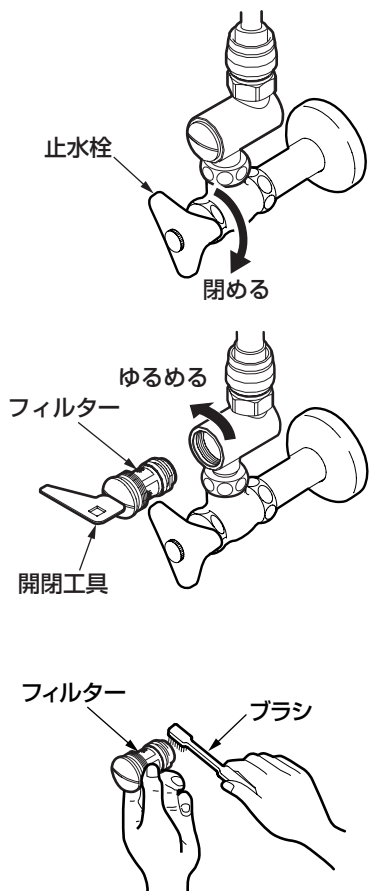
⚠ 注意



必ず実行

フィルターの掃除をする際は、いきなりフィルターをゆるめずに、止水栓または元栓を閉めてから行ってください。

湯水が噴き出して、やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



1. 湯側・水側の止水栓を閉める。

2. 開閉工具を溝に差し込み、フィルターをゆるめて取り出す。

※フィルターは、湯側・水側の2カ所あります。

3. フィルターに詰まったごみをブラシなどで取り除く。

4. フィルターを取り付け、止水栓を開ける。

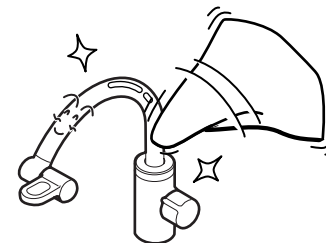
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



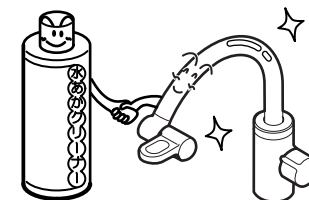
TOTO水あかクリーナーでのお手入れ

水栓の表面に付着した水あかなどの汚れ落としには水栓に傷をつけずに汚れを効果的に除去できるTOTO水あかクリーナーのご使用をおすすめします。

お求めはお近くのTOTOショールームもしくはTOTOパーツセンター（電話番号は裏表紙を参照してください）にお問い合わせください。

商品品番：TH735
容 量：260g

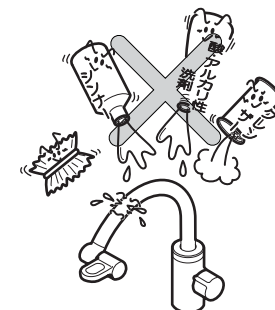
※仕様・品番は変更する場合がありますのでご了承ください。



お願い

水栓の表面を傷つけるものは使用しないでください。

- TOTO水あかクリーナー以外の酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



定期的な部品交換のお願い

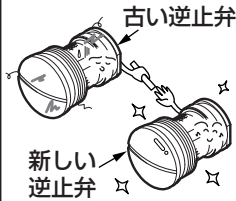
⚠ 注意



必ず実行

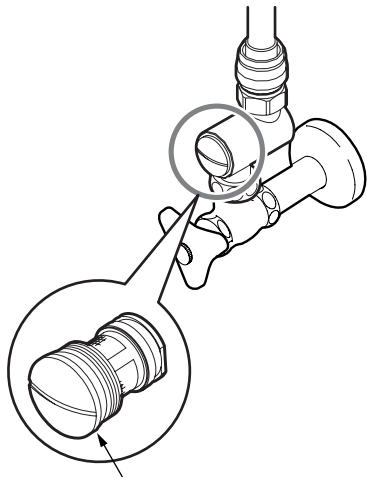
安全を確保するための逆止弁およびコマパッキンは定期的な交換をお願いします。

例えば、逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。



安全・快適にご使用いただくために、以下について定期的に部品の交換が必要です。

逆止弁の交換



フィルター
(逆止弁付き)
(湯側・水側2カ所)

交換時期：3年ごと

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては、水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

※逆止弁の交換は、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)(電話番号は裏表紙を参照してください)へ依頼してください。
東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合、修理料金は、**技術料** + **部品代** + **出張料**がかかります。

故障かな?!と思ったら

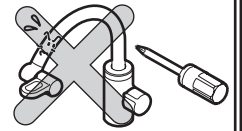
⚠ 注意



分解禁止

この説明書に記載された項目以外は分解・改造しないでください。

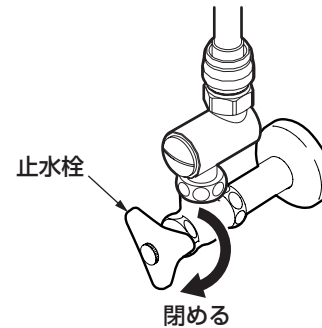
破損して、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.18)をご確認ください。

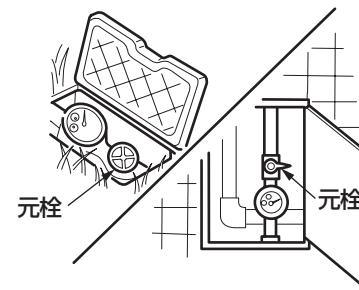
緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は元栓を閉める。



元栓

元栓

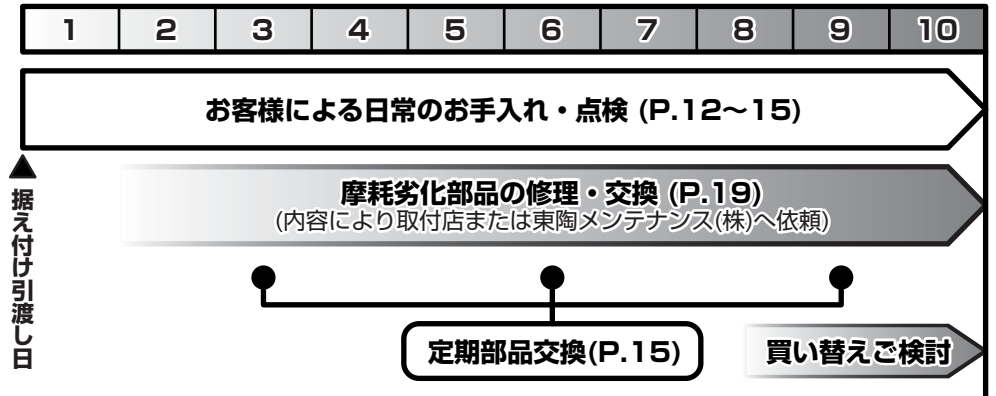
こんなときは

アフターサービス

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	吐水ハンドルは止水位置に合っていますか。(全閉になっていますか)	吐水ハンドルを止水位置に合わせる。	7ページ
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	吐水口・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	12・13ページ
	ガス給湯機と組み合わせてご使用の場合、能力切り替え式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
	吐水口・フィルターは凍っていませんか。	吐水口・フィルター部分にぬるま湯をかける。	11ページ
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
低温しか出ない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	吐水口・フィルターの目詰まりはありませんか。	吐水口・フィルターの掃除をする。	12・13ページ

止水栓の位置がわからない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

使用年数



【修理を依頼する前に「故障かな? !」と思ったら】(P.16)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.22が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。据え付け引渡し日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼り付けラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.19)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された部品・商品は東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。
この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、**お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)**(電話番号は裏表紙を参照してください)へ依頼してください。

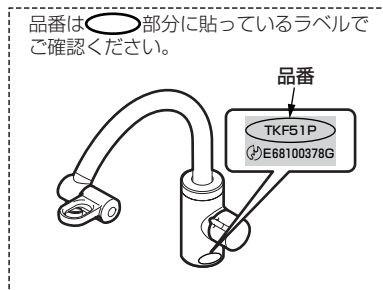
修理を依頼される時は

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または
東陶メンテナンス(株)(電話番号
は裏表紙を参照してください)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④購入日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日



【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「**東陶メンテナンス(株)**」(電話番号は裏表紙を参照してください)

修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

TOTO®

●●●●●●●●●● 水栓金具保証書 ●●●●●●●●●●

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。据え付け引渡し日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、または東陶メンテナンス(株)（フリーダイヤル ☎0120-1010-05）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	Ⓜ
	電話	-
据え付け引渡し日	年	月 日

品番	TKF51P型 TK71HP型
保証期間	据え付け引渡し日から2カ年
用途	一般住宅台所用

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、据え付け引渡し日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) メーカーが定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 海岸付近、温泉地などの地域における強い腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - (7) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または戦争、暴動など破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および外部ノイズなどに起因する不具合。
 - (10) 乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (14) 寒冷地仕様ではない場合の凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、据え付け引渡し日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により交換された部品・商品は、東陶機器（株）の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社